

東北地方 1 か月予報

(2 月 1 3 日から 3 月 1 2 日までの天候見通し)

平成 2 2 年 2 月 1 2 日
仙台管区气象台発表

< 特に注意を要する事項 >

期間の前半は気温の変動が大きい見込みです。

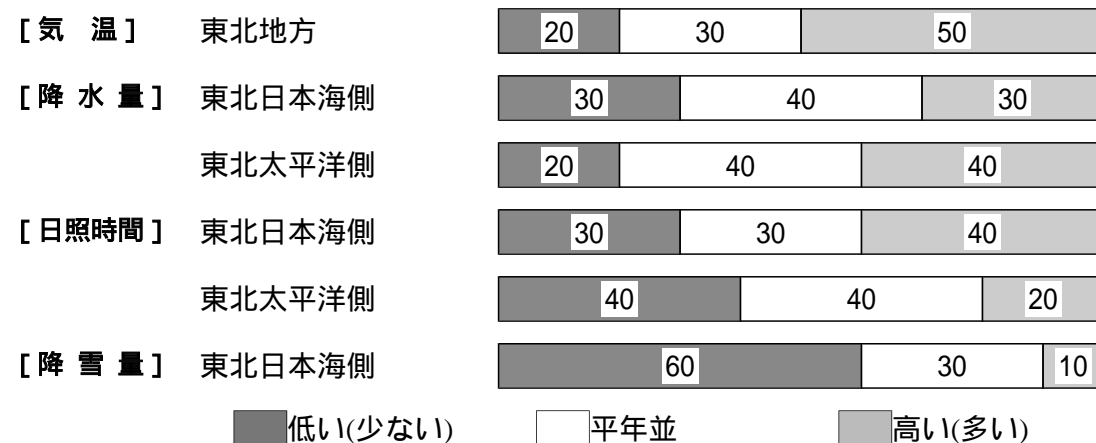
< 予想される向こう 1 か月の天候 >

向こう 1 か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側では平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

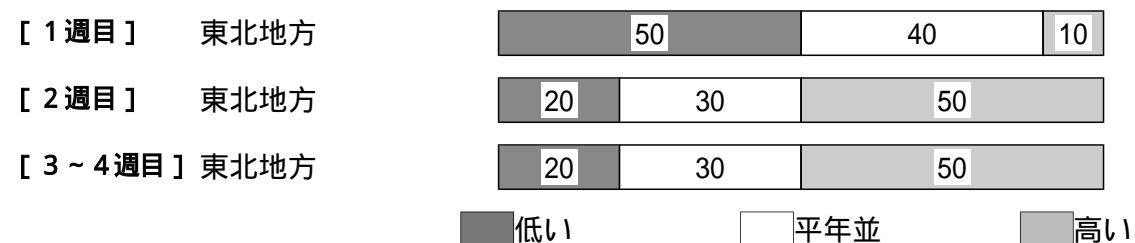
向こう 1 か月の平均気温は高い確率が 5 0 % です。降水量は東北太平洋側で平年並または多い確率がともに 4 0 % です。日照時間は東北太平洋側で平年並または少ない確率がともに 4 0 % です。東北日本海側の降雪量は少ない確率が 6 0 % です。

週別の平均気温は、1 週目は低い確率が 5 0 %、2 週目は高い確率が 5 0 %、3 ~ 4 週目は高い確率が 5 0 % です。

< 向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率 (%) >



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 2 月 1 3 日 (土) ~ 3 月 1 2 日 (金)
1 週目 : 2 月 1 3 日 (土) ~ 2 月 1 9 日 (金)
2 週目 : 2 月 2 0 日 (土) ~ 2 月 2 6 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 2 月 2 7 日 (土) ~ 3 月 1 2 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は2月19日

3 か月予報：2月25日（木） 14時

暖候期予報：2月25日（木） 14時

< 参考資料（ 平年並の範囲等 ） >

（ １ ） 30 年平均値（ 向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温 ）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温()		
					1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
青森	-0.1	89.1	93.4	154	-1.1	-0.5	0.6
深浦	0.7	71.8	68.1	91	-0.2	0.3	1.3
むつ	-0.6	77.1	110.6	139	-1.6	-0.9	0.0
八戸	0.1	46.3	141.1	85	-0.9	-0.3	0.8
秋田	1.1	88.2	85.0	94	0.2	0.7	1.8
盛岡	-0.5	59.0	137.5	77	-1.5	-0.9	0.3
大船渡	1.7	60.3	144.3	27	0.9	1.4	2.2
宮古	1.1	73.6	155.4	60	0.3	0.7	1.7
仙台	2.6	52.5	155.2	28	1.9	2.2	3.2
石巻	1.8	47.2	164.7	23	1.0	1.4	2.5
山形	0.8	63.5	113.3	118	-0.2	0.3	1.6
新庄	0.0	120.9	75.0	191	-0.9	-0.4	0.7
酒田	2.3	100.0	80.0	88	1.5	1.9	2.9
福島	2.8	54.8	151.1	55	1.9	2.3	3.5
若松	0.7	61.8	108.3	122	-0.3	0.2	1.4
白河	1.5	47.8	157.7	43	0.6	1.0	2.1
小名浜	4.5	67.5	170.5	0	3.8	4.2	5.1

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（ ２ ） 1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（ 比 ）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.6 ～ +0.6	82 ～ 111	96 ～ 104	73 ～ 119
東北日本海側	-0.6 ～ +0.6	92 ～ 108	91 ～ 107	87 ～ 122
東北太平洋側	-0.6 ～ +0.6	70 ～ 118	98 ～ 104	64 ～ 117

（ ３ ） この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.9 ～ +1.0	-0.9 ～ +0.9	-0.5 ～ +0.5
東北日本海側	-0.9 ～ +1.0	-0.9 ～ +0.8	-0.6 ～ +0.5
東北太平洋側	-0.9 ～ +1.0	-0.9 ～ +0.9	-0.5 ～ +0.5

< 参考資料（ 利用上の注意 ） >

（ １ ） 気温（ 降水量 ）等は、「低い（ 少ない ）」「平年並」「高い（ 多い ）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（ それぞれ 33 % ）となるように決めてあります（ 気候的出現率と呼びます ）。

（ ２ ） 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10 % 以下や 60 % 以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（ 30 %、40 % ）の確率しか付けられません。

（ ３ ） 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（ 少ない ）場合は「平年に比べて多い（ 少ない ）」、また平年の日数と同程度に多い（ 少ない ）場合には「平年と同様に多い（ 少ない ）」と表現します。なお、単に多い（ 少ない ）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（ 少ない ）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 22 年 2 月 12 日 仙台管区气象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (2 月 13 日～3 月 12 日) :

冬型の気圧配置は長続きせず、時々低気圧や前線の影響を受けるでしょう。東北日本海側では平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

期間の前半は気温の変動が大きい見込みです。

平均気温は高い確率が 50% です。

1 週目 (2 月 13 日～2 月 19 日) :

東北日本海側は、気圧の谷や寒気の影響で雪や雨の降る日が多いでしょう。東北太平洋側は、期間のはじめと終わりに雪や雨の降る日がありますが、その他の日はおおむね晴れる見込みです。

平均気温は低い確率が 50% です。

2 週目 (2 月 20 日～2 月 26 日) :

冬型の気圧配置は長続きせず、時々低気圧や前線の影響を受けるでしょう。東北日本海側では平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は高い確率が 50% です。

3～4 週目 (2 月 27 日～3 月 12 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側では平年に比べ曇りや雨または雪の日が少なく、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

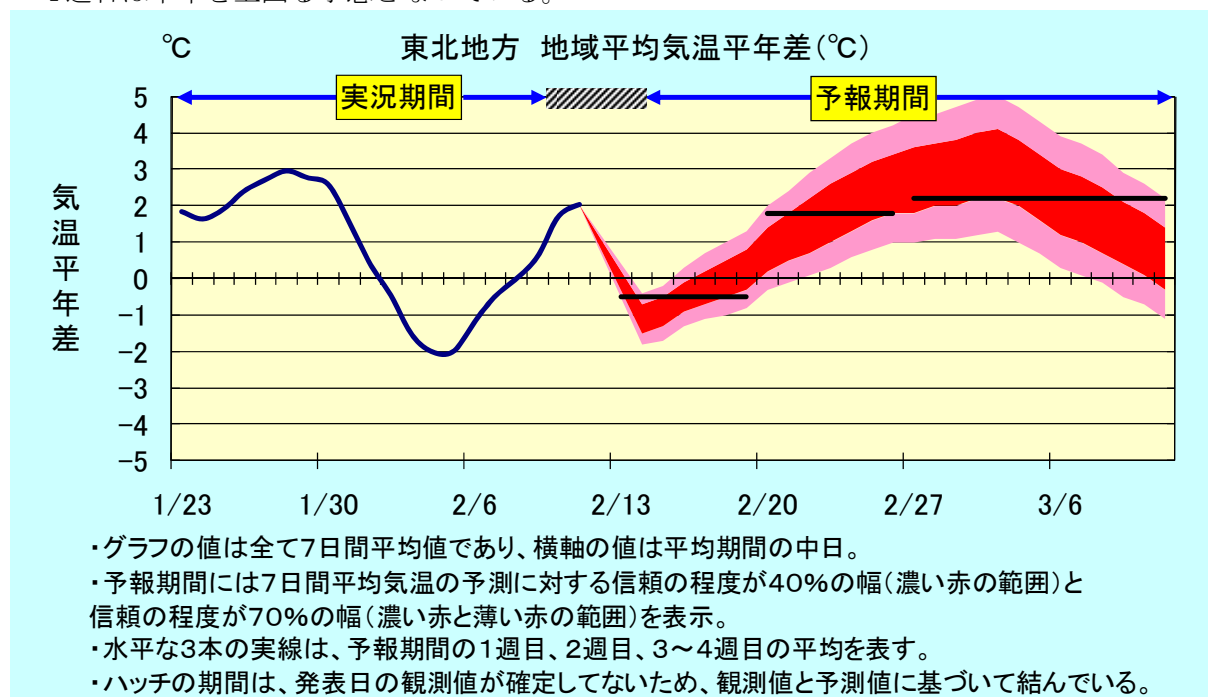
平均気温は高い確率が 50% です。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	8.5 日	1.7 日	1.7 日	5.1 日
東北太平洋側	17.6 日	4.4 日	4.3 日	8.9 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1 週目は平年を下回り、2 週目、3～4 週目は平年を上回る予想となっている。

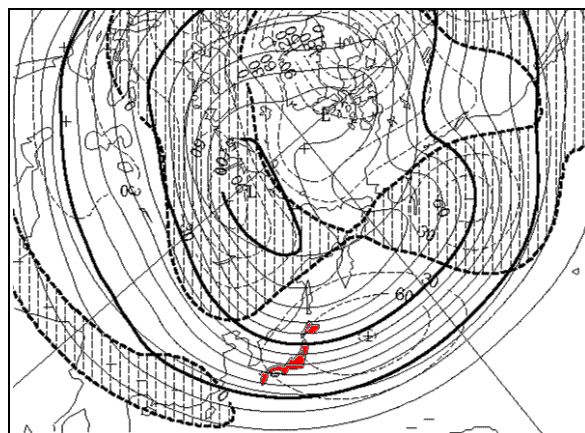


3. 1 か月平均と 1, 2 週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

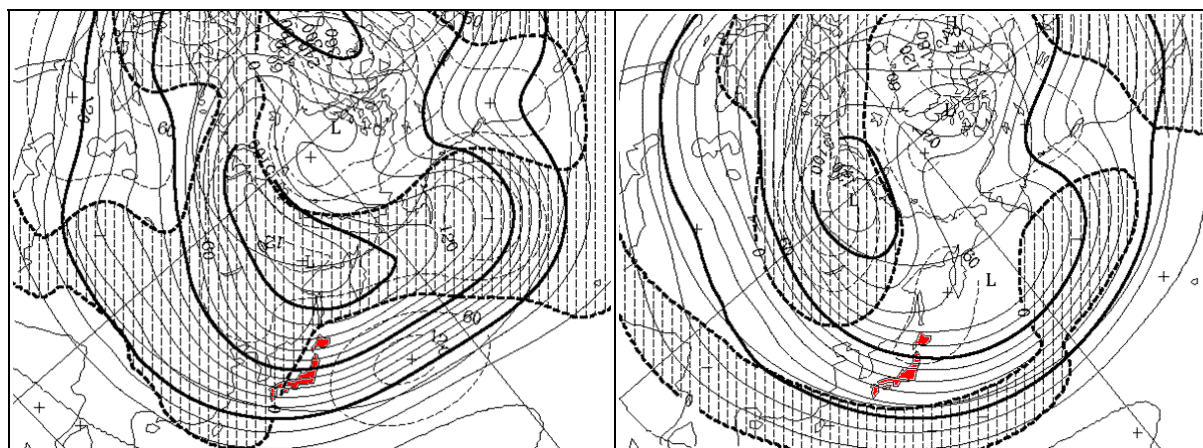
1 か月平均: 日本付近は日本のはるか東に中心をもつ正偏差に広くおおわれる。正偏差の偏差も大きく、高温が予想される。

1 週目: 日本の東は正偏差だが、中国東北区から東シナ海にかけて負偏差で、日本付近は西谷傾向。低気圧の影響を受けやすい見込み。

2 週目: 日本付近はオホーツク海に中心を持つ正偏差におおわれる。850hPa 気温予想図(図略)でも北日本中心に正偏差におおわれ、高温が予想される。



1 か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は 1, 2 週目と同じ
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1 週目平均 500hPa 予想天気図

2 週目平均 500hPa 予想天気図

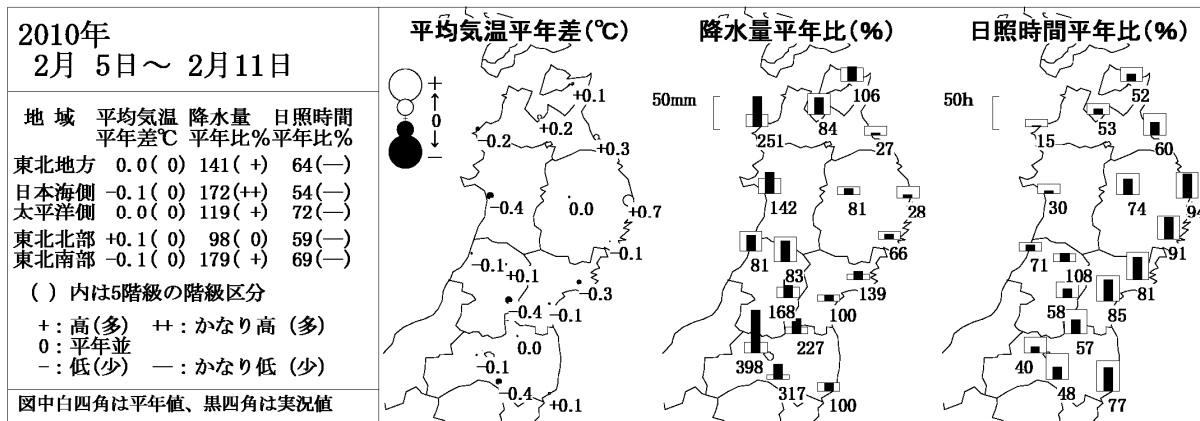
実線は、等高度線 (間隔 60m)、点線は、平年差 (間隔 60m)

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近 1 週間 (2 月 5 日～2 月 11 日) の天候の経過

期間のはじめは冬型の気圧配置となり、東北日本海側では曇りや雪、東北太平洋側では沿岸部を中心におおむね晴れた。期間の中頃からは、高気圧におおわれて晴れた日もあったが、前線や低気圧の影響で曇りや雪または雨の日が多かった。また、期間のはじめは寒気の影響で低温となったが、期間の中頃は南よりの暖かい空気が入り高温となるなど気温の変動が大きかった。なお、6 日は冬型の気圧配置が強まり、秋田県で強風による被害が発生した。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で多い。日照時間は東北地方でかなり少ない。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差 (比)